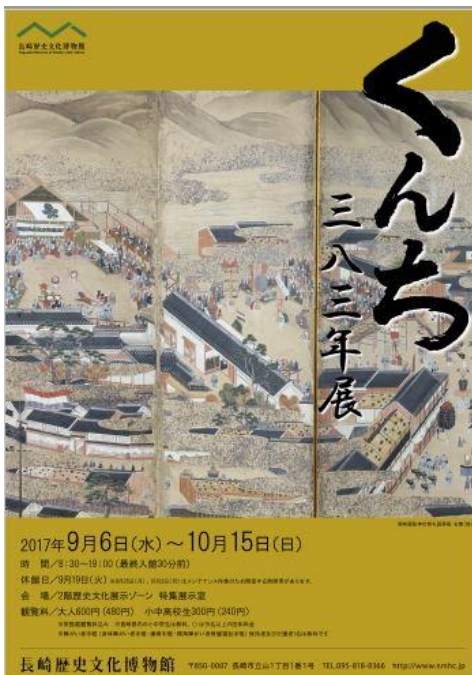


特集展示のご案内

長崎歴史文化博物館は、2階常設展示室の展示替えを定期的に行っております。
是非、ご取材・情報掲載の程、宜しくお願い申し上げます。

くんち三八三年展



長崎の氏神、諏訪神社の例祭である長崎くんちは寛永11年(1634)にはじまり、今年で383年を迎えます。

くんちは江戸時代、国際貿易港であった長崎の繁栄とともに発展し、演し物も次第に豪華絢爛となっていきました。なかには外国文化を取り入れ、異国情緒あふれるものも見られます。各町の伝統と誇りをもって演し物は継承されてきました。

くんち三八三年展では今年の踊町(馬町、東濱町、八坂町、銅座町、築町)にゆかりの深い写真や絵葉書の他、祭礼の絵巻、実際に使われた衣装などをご紹介します。また、今年初公開となる「長崎諏訪神社祭礼図屏風」は寛政年間(1789~1801)頃のくんち前日のお下りの様子を伝え、諏訪神社から大波止の御旅所までの町並みも描かれている点でも注目の作品です。

この機会に展示作品を通してくんちの魅力に触れていただき、今年のくんちを一層お楽しみいただければ幸いです。

会 期: 2017年9月6日(水)~10月15日(日)

時 間: 8:30~19:00(最終入館18:30)

会 場: 特集展示室(2階常設展示室 歴史文化展示ゾーン内)

観覧料: 大人600円、小中高校生300円

※県内小中学生は無料

長崎学ネットワーク会議公開学習会

テーマ: 長崎諏訪神社祭礼図屏風の
史料の意義について
[講師] 原田博二氏(長崎史談会会長)
[時間] 9月6日(水) 14:00~16:00
[場所] 1階ホール
[料金] 聴講無料 [定員] 140名

長崎学講座スタンダード

テーマ: 長崎くんちのしくみと奉納踊
[講師] 土肥原弘久氏
(長崎市長崎学研究所 所長)
[時間] 9月16日(土) 14:00~15:30
[場所] 1階ホール
[料金] 聴講無料 [定員] 140名

食文化体験

長崎伝統のくんち料理をいただきます。
[講師] 脇山壽子氏(郷土料理研究家)
[時間] 10月1日(日) 12:30~14:00
[場所] 立山亭
[料金] 1500円 ※常設展もご覧いただけます
[定員] 20名 ※要事前申し込み

町屋展示「くんち」

長崎くんちのしつらえと歳時料理を展示しています。
[時間] 9月20日(水)~10月15日(日)
8:30~19:00
[場所] 歴史文化展示ゾーン 町屋
[料金] 大人600円 小中高校生300円
※常設展観覧料込み

おはなし会「くんち」

くんちのお話を聞いた後、オリジナル
のてぬぐいをつくります。
[時間] 9月30日(土) 10:30~11:30
[場所] 立山亭
[定員] 20名【幼児~小学校低学年】
※要事前申し込み
[料金] 入場無料

今年のくんち速報写真展

博物館職員が撮影した今年のくんちの
見どころを写真で紹介。あの感動をもう
一度。
[時間] 10月14日(土)~29日(日)
8:30~19:00
[場所] 2Fロビー [料金] 観覧無料

